



山野辺

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目44番地1 TEL:0154-62-2019

《校訓》
 未来を拓く強い意志
 《学校教育目標》
 ○自主性をもち学び続ける生徒
 ○自らを律し広い心をもつ生徒
 ○心身を鍛え人生を切り拓く生徒



『7月17日は「北海道みんなの日（道みんなの日）」』

校長 藤田 崇 充

令和6年度も4月からスタートしてあっという間に3ヶ月が過ぎて、もう7月を迎える時期となりました。学校では7月5日（金）に開催される体育祭に向けて、団活動の中で選手決めや、体育の授業では種目の練習、タイム測定などが行われています。様々な想いが生徒達にはあると思います。その想いを抱きながら、体育祭という行事を通して、更にしなやかで逞しい心身の成長へとつなげてほしいと思っています。当日は応援をお願いします。

さて、タイトルにもあるように7月17日は「北海道みんなの日（道みんなの日）」です。北海道の価値を見つめ直し、これからの北海道を考える日として、平成29年3月31日に条例が公布されて施行されました。今年で8回目となります。何故この日になったのかというと、明治2年に松浦武四郎が明治政府に蝦夷地に代わる新しい名称として「北加伊道（ほっかいどう）」を提案した日を記念したのだということです。

松浦武四郎とはどのような人物なのでしょう。次にまとめてみます。

松浦 武四郎（まつうら たけしろう）（1818年～1888年）

江戸時代末期（幕末）から明治にかけての探検家・浮世絵師・著述家・好古家。三重県松阪市に生まれる。蝦夷地を探検調査し、北加伊道（のちの北海道）という名前を考案したほか、アイヌ民族・アイヌ文化の研究・記録に努めた。具体的な主な功績は次の通りです

1. 蝦夷地の探査と記録

- ・武四郎は6回にわたり蝦夷地（現在の北海道）を探査し、アイヌ民族の文化や生活実態を克明に記録しました。
- ・彼はアイヌ文化を守るために、正確な知識を持つことが重要であると考え、アイヌ民族の紹介に熱心に取り組みしました。

2. 「北海道」の命名

- ・武四郎は新政府の役人として、「蝦夷地」を「北海道」と改称するなど、地名の設定に関わりました。
- ・また、アイヌ語の地名を参考にして国名や郡名を選定しました。

3. 好古家としての活動

- ・古物コレクションを収集し、自身を釈迦に見立てた「武四郎涅槃図」を描かせました。
- ・また、全国25の天満宮を巡り、鏡を神社に奉納するなど、信仰心も深かったようです。



松浦武四郎

彼の誠実さと多様な活動は、今でも北海道各地に記念碑が建てられているほど評価されています。6回北海道の探検調査を行い、約2万キロメートル歩いたとされています。北海道は記録された歴史は短いですが、しかし、明治から数えてみても既に150年以上の歴史があります。この夏、北海道の歴史について調べてみるのもいいかもしれません。

日	曜	主な行事
1	月	全校朝会 体育祭練習開始（ジャージ登校）
2	火	町研一斉部会（4時間授業） 体育祭練習 諸費納入
3	水	体育祭練習 3年やまのべ発表会⑤⑥
4	木	体育祭総練習②③ ALT
5	金	体育祭
6	土	中体連（バレー部）
7	日	中体連（バレー部） 別保神社祭
8	月	体育祭予備日 学習相談週間 校内推薦委員会 別中祭放課後活動開始
9	火	諸費納入 ALT 食の指導（1年④、2年③、3年②）
10	水	3年租税教室②
11	木	
12	金	1年耳鼻科検診
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	諸費納入 ALT
17	水	常任委員会 道みんなの日
18	木	評議会（8月定例・体育祭反省）
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	1年陶芸教室③ 大掃除 非行防止教室
23	火	長期休業前全校集会 前期末テスト範囲提示 ALT
24	水	夏季休業開始～8月22日（木）まで
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

【夏休みの学習会「中止」のお知らせ】
 本校の校舎改修工事（各階のトイレ・各教室の暖房・照明工事）を夏休み中に実施するため、年度当初に予定していた夏休み学習会を今年度は「中止」することになりましたのでお知らせします。

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承下さい。

少年の主張釧路町大会

6月9日(日)、少年の主張釧路町大会が釧路町公民館で開催されました。町内の小学生6名、中学生9名が壇上に立ち、本校からは2名の生徒が代表として、自らの体験や思いを踏まえた発表をしました。

- 井口 航輝さん(2年) 『僕の成功体験』 奨励賞
- 神田 七海さん(2年) 『私が誇りに思うこと』 奨励賞



会場の張り詰めた緊張感の中でも、堂々と発表する姿がみられました。

2年生の宿泊研修が終了

6月6日(木)、7日(金)の2日間、阿寒湖畔において宿泊研修を実施しました。『楽学両道』～宿泊研修はたくさんの人々の協力の上になり立っているため、礼儀やマナー、ルールを忘れずに、学ぶこと、楽しむことどちらも両立させ、悔いの残らない旅にしよう～のスローガンの下、予定通りの活動を実施することができました。



阿寒湖畔で記念撮影!

日常の生活から離れて、友だちや先生方と一緒に長い時間を過ごすことで、お互いに新たな良さを感じたり、絆を強くしたりすることが実感できる研修になりました。

- 【1日目】アイヌ古式舞踊鑑賞→ウォークラリー→阿寒湖遊覧船乗船(マリモ展示観察センター見学)→ナイトウォーク(カムイルミナ)
- 【2日目】ボッケ散策・マリモ製作体験→自主研修

部活動 大会等結果

6月14日(金)に「中体連壮行会」を実施し、翌日の15日の野球を皮切りに、本校部活動の夏季中体連がスタートしました。既に大会が終了した種目の結果は以下の通りですが、バレーボール部は7月6日(土)、7日(日)に大会が予定されています。

【野球部】(別保・富原合同)

- ◎釧路地区中体連 ～6月15日(土) ウインドヒルひがし北海道スタジアム～
- 1回戦 ● 5-14 対 阿寒・大楽毛・鳥取
- ※野球につきましては、この中体連を最後に、部としての活動を終了しました。

【バドミントン部】

- ◎釧路地区中体連 ～6月22日(土)・23日(日) 釧路町体育館～
- 男子シングルス 1回戦敗退 上田 泰雅(2年) 河野 愛斗(2年)
- 2回戦進出 三浦 拓真(2年)
- 3回戦進出 安彦 虎琉(2年)
- 女子シングルス 1回戦敗退 佐藤 琴葉(3年)
- 男子ダブルス 1回戦敗退 鶴澤 翠海(3年)・川尻 瞭太(2年)



「いじめの把握のためのアンケート調査」を実施

いじめの早期発見、早期対応を図るためのアンケート調査を実施しました。調査項目には「嫌な思いをしたことがありますか」との設問があり、9名の生徒が「嫌な思いをしている」と回答しており、個別に事情を聴き、担任や学年団を中心に組織的にその解消にあたっています。

設問	回答	1回目
○嫌な思いをした時、誰に相談しますか?	「誰にも相談しない」	10名
○『いじめ』はどんな理由があっても許されないことだと思いますか?	「そう思わない」	0名
	「よくわからない」	2名

今回の調査では、「いじめは許される」と回答した生徒は本校では「0(ゼロ)」でしたが、今後も引き続き、釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会のキーワード「0(ゼロ)」の取組のもと、いじめ問題への対応を進めています。

- 「嫌な思いをしたときに誰にも相談しない」と回答する生徒を0(ゼロ)に!
- 「いじめは許される」と回答する生徒を0(ゼロ)に!

これらは学校だけではなくご家庭での協力も必要とされるものですので、いじめ問題への対応について、ご理解とご協力をお願いします。

「いじめ」の定義

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいう(「いじめ防止対策推進法」第2条)。

ご案内 第42回別保中学校体育祭

全校を3つの縦割り班に分けてチームを編成し、競技に臨みます。

○日時: 7月5日(金) ※予備日: 7月8日(月)

生徒登校 8:20まで 開会式 9:20～ 競技開始 9:40～

○お知らせ

- ①生徒の給食は「あり」ます。 ※お弁当の必要はありません。
- ②生徒の総下校(下校バス発)は14:10です。
- ③雨天等で延期する場合は、6:30までに安心・安全メールで連絡します。
- ④詳細は6月20日付けで配布しました、案内状の裏面のタイムテーブルをご覧ください。
- ⑤熱中症対策(飲み物・服装等)のご協力をお願いします。



お知らせ スクールカウンセラー～7月の来校予定

《伊藤 真理SC》		《村上沙由里SC》	
7月 8日(月)	12:00～16:00	7月12日(金)	14:40～16:30

7月は上記の日程で来校予定ですので、お子さんのことで話を聞いてもらいたいことや相談がありましたら、学校(担任や教頭)までお問い合わせ下さい。